



2021年9月8日

各位

会社名 テクノホライズン株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸  
 (JASDAQ・コード6629)  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役 加藤 靖博  
 電話 052-823-8551

## 工場経営マネジメントソリューション 「TABLET Communicator 工数入力」 Web アプリ版発売のお知らせ

当社の連結子会社であるアインド株式会社（本社：愛媛県西条市港字北新地357番3 代表取締役社長：土居 恵三）が、製造現場のデジタル化の時代に対応した『ファクトリーマネジメントソリューション』シリーズ第七弾として、「TABLET Communicator 工数入力」Webアプリ版の提供を本日開始しましたのでお知らせいたします。



TABLET Communicator 工数入力

IoT 技術の進展により、製造設備からデジタルデータを直接収集することは、各現場で意欲的に取り組まれています。しかしながら、人作業（オペレーター作業）のデジタル化については進んでおらず、作業者の付加価値の把握や向上に苦慮されているケースが多く見られます。

「TABLET Communicator」は、こうした状況を変えるべく、工場の人・もの・機械・検査記録の情報をリアルタイムに収集することで、製造現場のあらゆる情報をデジタル化し、現場改善や経営判断の迅速化を実現するIoTソリューションとして2017年に発売されました。

その後、機能強化を重ね、以下のシリーズ製品を発売しております。

過去にリリースした『ファクトリーマネジメントソリューション』シリーズと概要

2018年（第三弾）：「TABLET Communicator 検査集計」 外観検査記録や作業状況をリアルタイムで収集し、品質向上対策や作業効率化
2019年（第四弾）：「TABLET Communicator 作業記録」 組立／最終検査の複数ステップ作業の標準化、集計の自動化、作業の見える化による現場／管理者の作業の省力化

2020年（第五弾）：「TABLET Communicator 設備状況」

設備管理に必要な「稼働状況」、「停止理由」、「設定条件」、「実測値」などのデジタル化と一元管理

2021年（第六弾）：「TABLET Communicator 材料管理（倉庫の番人）」Web アプリ版

材料管理に必要な「入庫」「出庫」「返却」「廃棄」情報のデジタル化により、先入/先出[FI/F0]を実現

この度、シリーズ第七弾として発売したソリューション「TABLET Communicator 工数入力」は、「工程内の作業別工数情報」を簡単にデジタル化することにより、効率的な工数管理を実現します。

## 1. 工数入力ソリューションの特長

- ◇ 簡単な操作で工数の記録が可能
- ◇ 工数集計業務の効率化が可能
- ◇ マスタメンテナンスツールにより、お客様での登録内容の変更が可能
- ◇ Web アプリのため、スマートフォン/タブレットから随時入力が可能

## 2. 導入費用・ライセンス費用

（ご参考）

【初期費用】（ハードウェア費用は含まれておりません）

- ◇ 初期設定費用：100,000円（初回のみ）

【ライセンス費用※】

- ◇ 基本ライセンス：5ライセンス 300,000円 / 年

※工数を入力する端末数分のライセンスが必要となります

ライセンスは5/10/15/20/30/40/50/50以上をご用意しております

【備考】

弊社でデータの登録や画面デザイン変更を代行する場合には、代行内容に応じた作業費が発生します。また、ソースコード修正を伴うカスタマイズが必要な場合には、その内容に応じたカスタマイズ費用が発生します。

【この件に関するお問い合わせ先】

アインド株式会社 テクノセンター名古屋

担当：住吉、犬飼、丹羽、中澤

電話：外線 052-728-6961 FAX：0897-52-5222

住所：愛知県名古屋市南区塩屋町一丁目3番地4

\*掲載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

以上